

2月 学校通信

尼崎市立成徳小学校

ありがとうの花がさく

学校長



先日、とある市民マラソン大会のボランティア運営に携わり、沿道にて応援する機会を得ました。出場される選手のみなさんは、それぞれの思いを持ってスタートラインに立たれていました。とても緊張感した面持ちでした。

スタートの号砲とともに、各自のペースでレースは進みました。先頭集団で快走する方、友人と会話しながらにこやかに走る方、表情をゆがめながら苦しそうに力走する方等、選手のみなさんは、それぞれの思いを、その走りで表現されていました。

私は折り返し地点の少し手前で、「がんばってください。」の声援と拍手を送っていたのですが、心と体に余裕がある方々は、ハンドサインで返してくれたり、「ありがとう。」と返事をしてくれました。自分の走りに集中している方々は、真剣な表情で前だけを見て走り過ぎて行きました。

さて、出場者全員がゴールし、閉会式を行っていた時のことです。高校生らしき選手が、私たち沿道で声援を送っていたグループのところへやって来て、「ありがとうございました。」とお礼を言ってくれました。先頭集団で前だけを見て走り過ぎていった選手の一人でした。私たちも「お疲れ様でした。」と笑顔で返し、清々しい気持ちで大会は無事に終了しました。

阪神淡路大震災から30年の月日が経ちました。あの日から、私たちはたくさんの教訓を得て、今日に至ります。とりわけ、1995年は「ボランティア元年」とも言われており、大震災における災害ボランティアをきっかけに、現在では多くの人々が、様々な分野でその活動を広げてきています。

ありがとうっていったら みんながわらってる
そのかおがうれしくて なんどもありがとう
まちじゅうに さいてる ありがとうの花
かぜにふかれ あしたに とんでいく

「ありがとうの花」(作詞:坂田修)

曲名: ありがとうの花(「おかあさんといっしょ」)

歌手: 横山だいすけ,三谷たくみ,ひなたおさむ,かまだみき,恵畑ゆう

<https://utaten.com/lyric/xq15042125/>

阪神淡路大震災を経験されていない世代の方々が、今、社会で活躍されています。震災で尊い命を失った方や、被災された方、そして、その方々を支え続けてきた人たちの思いや願いが、ありがとうの花となり、また明日がやってきます。

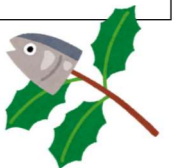
震災から30年経った節目の年。あらためて、「ありがとうの花」を明日に咲かせ続けていきたいと思う毎日です。

いつも、笑顔でお話しをしてくれたり、ささやかなプレゼントをくれたり、本当に「ありがとう。」

〈2月の行事予定〉

月	火	水	木	金
3 朝会 委員会	4	5 代表委員会 入学説明会 諸費振替	6	7 地区バスケットボ ール大会(6年)
10 なわとび週間 (~14日まで)	11 建国記念の日	12	13 参観・懇談 (4・5・6年)	14 参観・懇談 (1・2・3年)
17 なわとび集会	18 小中ふれあいフェ スタ(6年)	19 保健委員会発表	20	21
24 振替休日	25 6年生を送る会	26 代表委員会	27 参観・懇談 (わかあゆ学級)	28

〈3月の主な行事〉 5日(水) 遊遊タイム 17日(月) 給食最終日
19日(水) 卒業式 25日(火) 修了式



〈お知らせ〉



・2月5日(水) 入学説明会

新1年生保護者対象の入学説明会があります。在校生は、通常通りの授業を行っています。

・2月13日(木)・14日(金)・27日(木) 参観・懇談

今年度最後の参観・懇談となります。ご予約ください。